



1/23 統計コンクールで2作品が特別賞を受賞

今年度、県統計グラフコンクールに宮原小学校から1年生1作品、4年生4作品の応募をされ、全作品が入賞されました。その中から2作品が10作品だけに贈られる特別賞を受賞しました。

昨年度も特別賞を受賞したので2年連続となります。特別賞に輝いたのは1年生の香西未宙さん（新村南）の作品「おいしいきゅうしょく」（鶴屋百貨店賞）と4年生の野田陽詩さん（今）、森崎万葉さん（今）、奥村絆乎さん（新村北）の作品「めざそう!え顔 100%」（くまもと県民テレビ賞）です。

県庁にて表彰式が行われ、副知事とくまモンから賞状と盾を受け取りました。

統計グラフコンクールは身近な生活の中からテーマを決め、工夫したグラフを製作するものです。参加した子どもたちは夏休み中、一生懸命作品づくりに取り組み、今回受賞されました。



▲鶴屋百貨店賞を受賞した香西未宙さん



▲くまもと県民テレビ賞を受賞した野田陽詩さん（左）、森崎万葉さん（中）、奥村絆乎さん（右）

1/30 つばめ学級 アロマテラピー講座

氷川町公民館においてつばめ学級を開催しました。

つばめ学級は氷川町の女性を対象とし、年6回行う講座で、今回はアロマテラピー教室を開催しました。

熊本市のアロマライセンスカレッジより講師をお招きし、アロマ石鹸作りやハンドマッサージ体験などを行いました。フリーアナウンサーの野田亜虹さんも講師として参加し、とても賑やかな講座になりました。



▲指導される野田亜虹さん

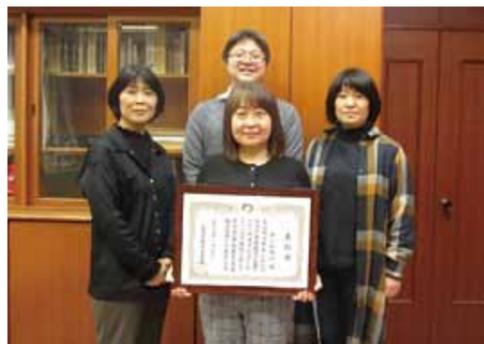
1/20 くまもと家庭教育推進フォーラム

八代市厚生会館ホールにおいて熊本の心県民大会およびくまもと家庭教育推進フォーラムが開催されました。

これは県が推進する「熊本の心」という道徳教育と「親の学びプログラム」などの家庭教育に関する県民大会です。

なお、今回の会で町内の家庭教育推進を行っている「チーム氷川」がその活動を認められ、熊本県優良家庭教育支援団体表彰を受賞しました。

家庭教育に関心がある人は、生涯学習課（☎52-5860）までご連絡ください。



▲受賞したチーム氷川の皆さん

1/12~14 友好町の大空町との人材育成交流事業 第13回ふれ愛スタディin氷川

友好町である北海道大空町の中学2年生11人（女満別中学校、東藻琴中学校）が来町し、町内の中学2年生12人（氷川中学校・竜北中学校）と交流しました。

1日目の交流会では、昨年8月以来の再会を喜びあった後、大空町団員による北海道の難しい地名クイズやレクリエーションを行い、大いに盛り上がりました。

2日目は町団員の家庭でホームステイを行い、それぞれの家庭で交流を深め合い、忘れられない思い出を作ることができたようです。

最終日のお別れ式では、町団員を代表して氷川中学校の宮川鈴夏さん（東上宮）が「短い期間でしたが、ここでの経験を良い思い出にしてもらえたら嬉しいです。熊本と北海道と離れていますが、これからも連絡を取り合いながら交流を深めていけたらと思います。」と挨拶しました。

今回の交流では、立神峽見学や火打石体験、晩白柚畑の見学やいちご狩りなどを行い、北海道と熊本の風土や文化の違いを学ぶことができました。今後も交流事業を通して、両町の交流が更に深まることでしょう。



▲忘れられない思い出となりました



▲氷川町のいちごは甘くておいしい!



▲北海道の方言わかるかな?



▲ホームステイよろしくお願ひします!

1/22 明るい選挙啓発作品コンクール表彰式

県庁において明るい選挙啓発作品コンクールの表彰式が行われ、応募総数約7,900点の中からポスターの部で宮原小学校5年の井上友愛さん（新村南）が熊本県選挙管理委員長賞（1作品）、習字の部で氷川中学校3年の福嶋倭佳さん（今）が優秀賞（13作品）をそれぞれ受賞されました。

このコンクールは、児童・生徒の皆さんが明るい選挙に関して自由に表現することによって、選挙に関心を持ってもらうために毎年実施されています。



▲熊本県選挙管理委員長賞を受賞された井上 友愛さん



▲優秀賞を受賞された福嶋 倭佳さん